

障害者らの作品光る感性

豊橋で展示「アウトサイダーアート」

心や体に障害のある人たちの芸術作品を展示する「アウトサイダーアート二〇二〇豊橋」が豊橋市美術館で始まった。十二日まで、入場無料。

障害者の自立を支援する市内のNPO法人「福祉住環境地域センター」などで行く実行委員会が主催。東海地方を中心に知的や精神、身体障害者が自由な発想で制作した油絵や水彩画、陶芸作品など約百点を展示している。

筆を振って、飛んだインクのまだら模様で空を表現したり、鉛筆で木の幹を緻密に描いたりした絵やプラスチックの人形に色つきのビニールテープを巻き付けた造形作品などが並

ぶ。

同市在住のShizuka aさんは作品「無題I」で、好きなアイドルが飼っている魚と、自宅で飼っているインコを組み合わせた新たな動物をボールペンで表現。Shizukaさんの母彦坂陽子さん(60)は「娘のアイデアは私たちには全く思い付かないものば



自由な発想で制作した作品が並ぶ会場。いずれも豊橋市美術館で

かり」と話した。

福祉住環境地域センターの加藤政実理事長は「作品一つ一つを見て、作者の考えを感じたり、想像してほしい」と呼び掛けている。

(斎藤徹)



Shizukaさんの作品「無題I」

事件事故

◆新城の鶏舎で火災 7日午後1時20分ごろ、新城市浅谷の鈴木養鶏場。鈴木崇さん(62)経営から出火、木造平屋の鶏舎5棟計5000平方メートルを全焼した。けが人はなかった。新城署によると、出火当時、鶏舎は解体作業中で鶏はおらず、解体業者6人が作業をしていたほか、鈴木さんら5人が鶏さんの搬出作業をしていた。

中日写協

☆中日写協豊橋支部4月例会 24日開催予定の4月例会は中止とします。